

ライオンズクラブが歯ブラシを贈呈し、歯磨き指導も ほか



歯磨き指導をする吉村会長

新得ライオンズクラブ（吉村学芸長）のメンバー5人が屈足保育園を訪問し、園児に歯ブラシをプレゼントし、歯磨きの指導も行いました。歯ブラシはトムラウシごじか園にもプレゼントされました。

この活動は、園児に歯の衛生の大切さや健康を心がける態度を養うために行っており、新得幼稚園、新得保育所、屈足保育園・トムラウシごじか園を1年ごとに回っています。

歯科医師の吉村会長から歯ブラシの持ち方や動かし方を教わり、園児は教わったとおり上手に歯を磨いていました。

吉村会長から「今回教えたのは簡単な磨き方なので、あとはお父さんお母さんと一緒に教わりながら磨いてください」と言われる園児は「はい、元気に返事をしていました。」



左から武田教育長、小松くん、伊東くん、箕浦くん

最後までベストを尽くせ

新得中の3人が北海道中学校柔道新人団体優勝大会に出場

11月26日に札幌市で開かれる「第23回横井七之助旗争奪 北海道中学校柔道新人団体優勝大会」に出場する新得中学校の箕浦翔太くん（2年）、伊東怜生くん（2年）、小松竜太くん（1年）が11月24日、武田芳秋教育長に出場報告をしました。箕浦くんは個人戦でも大会に出場します。

箕浦くんは「勝ち負けは関係なく、ベストを尽くす」、伊東くんは「最後まであきらめないで全力で頑張る」、小松くんは「先輩の足を引っ張らないように頑張る」とそれぞれ抱負を語りました。

大会結果は、団体戦が2勝1敗で予選敗退（4チームのリーグ戦、個人戦の箕浦くんは第3位でした）。



事業所の方に交通安全旗を渡す団員

屈足地域での交通事故死 亡事故ゼロを願って

交通安全の無い明るい家庭や職場を願って、屈足交通安全団（廣澤桃羽団長、団員10人）が11月14日、屈足地域の職場訪問を行いました。参加した8名が2班に分かれて屈足わかふじ園やくつたり温泉レイク・イン、関木材工業等の事業所9件を訪問しました。

団員は「屈足地域では、交通事故死事故ゼロの日が今日で4507日になります。私たちも交通ルールを守りますので、皆さんも安全運転をお願いします」と訴え、交通安全旗を手渡しました。この要請に事業所の方々は安全運転を約束していました。



理学療法士の立場から説明する村上さん

生活習慣の改善と適度な運動が大事

町地域医療講演会「元気で長生きできるコツ」

町地域医療講演会「整形外科専門医と保健師と理学療法士が教える『元気で長生きできるコツ』」（町社会医療法人北斗新得クリニック主催）が11月19日、ふれあいホールで開催され、約60人の聴講者が「元気で長生きできるコツ」を学びました。

講演会では、社会医療法人北斗新得クリニック院長の計良基治さんが「フレイル（年齢に伴って筋力や心身の活力が低下した状態）を予防するには、運動と栄養面が大事」、同クリニックの理学療法士の村上拓弥さんが「3種類以上の運動を組み合わせてやるのが大事。柔軟体操やウォーキング、バランス運動などを1週間に2回以上行うことが効果的」、町保健師の豊澤結花さんが「生活習慣病の改善に手遅れはない。できることから生活改善」などそれぞれの立場からの長生きできるコツを話していました。

北海道日本ハムファイターズ 浅間選手・谷口選手がまの応援大使に、外国人観光客受入研修会



応援大使に決まった浅間選手と野球少年団員

北海道日本ハムファイターズの選手が北海道内の全市町村で地域の方々と交流を図りながらまちづくり・まちおこしに寄与していく「北海道17市町村応援大使」の抽選が11月23日、札幌ドームで開催されたファンフェスティバル内で行われました。町からは新得野球少年団員とその家族など49人が参加し、チームを代表し、野球少年団の渡邊獅成主将（新得小5年）が抽選。浅間大基選手と谷口雄也選手が新得町の応援大使に決定しました。両選手は2017年の1年間、まの応援大使として特産品等のプロモーションやイベント・行事などに協力していただきます。

64 たにくち ゆうや 選手 谷口 雄也

【出身地】三重県
【出身校】愛工大名電高校
【生年月日】1992.6.1（24歳）
【ポジション】外野手
【投打】右投左打
【身長・体重】182 cm・84 kg



26 あさま だいき 選手 浅間 大基

【出身地】東京都
【出身校】横浜高校
【生年月日】1996.6.21（20歳）
【ポジション】外野手
【投打】右投左打
【身長・体重】183 cm・76 kg



北海道日本ハムファイターズ 浅間選手・谷口選手がまの応援大使に

日本ハムファイターズファンフェスティバル2016
北海道17市町村応援大使

外国人観光客への対応を一つでも学ぶために 外国人観光客受入研修会

外国人観光客受入研修会（町道外観光客誘致推進事業実行委員会主催）が11月28日、町公民館で行われ、町内の会社、ホテル、事業所などから約30人が参加しました。

研修会では、凸版印刷株式会社の榎谷稔さん、一般社団法人添乗員ガイド協会代表理事の埴見雅行さん、インバウンド観光客向け接客セミナー講師の網野真佐子さんを講師に迎えました。

榎谷さんは「基礎的知識の概説」という題目で現在増えつつある外国人旅行者について、その旅行目的や町で考えるべき観光モデルなどを説明し、埴見さんは「インバウンド対応の基礎知識の座学」という題目で外国人を受け入れるうえで観光地の課題・改善点や増えている中国人観光客への接遇対策などを説明。網野さんは「インバウンド観光客向けホスピタリティ基礎知識の座学」という題目で、外国人受入の基本姿勢と接客時の外国人とのコミュニケーション、おもてなし・マナーの十ヶ条などを説明しました。

最後に、英語・中国語対応のロールプレイとして北海道大学のイ



左からイローナさん、ヤンさん、網野さん



説明する榎谷さん（中央）と真剣に臨む参加者

ローナさん（ロシア）とヤンさん（中国）をお手本にお店のスタッフと外国人のお客との英語での会話を聞き、2人の後に続いて参加者も会話を音読しました。

参加者は、何か一つでも学んで帰ろうと真剣な表情で研修に臨んでいました。